

元気 いっぱい!



▲6年生のみなさん(下級生からのメッセージの入った垂れ幕の前で)



▲「緑の少年隊」(左)と「本山太鼓」(右)の引継ぎ式

本山小学校 ゆずり葉集会

春らしい日差しが降り注ぐ3月2日、本山小学校で伝統行事「ゆずり葉集会」が開かれました。新しい葉が成長するのを見届けてから古い葉が落ちる「ゆずり葉」という植物にちなみ名付けられたこの行事には、卒業を迎える6年生がたくましく成長した在校生に、同校の伝統や歴史を託し巣立っていくという意味が込められています。

長門本山駅の清掃や竜王山に自生するモリアザミの保護など地域の景観や自然を守る活動を行ってきた「緑の少年隊」、運動会や地域の行事で力強く披露してきた「本山太鼓」など、これまで6年生が中心となっていた活動の5年生への引継ぎ式が行われ、在校生からは各学年ごとに卒業する6年生への感謝の気持ちを込めた歌やメッセージ、花の種が送られました。

昨年11月に行われた30人31脚全国大会に山口県代表として出場、熱い気持ちと強い絆で見事ベスト4に輝いた6年生49人。代々引き継がれてきた本山小学校の伝統と歴史を在校生に託し、4月、新たな一歩を踏み出します。



ボランティア通信 9

山陽小野田市で活動されているNPO・ボランティア団体等を紹介するコーナーです。

NPO法人山陽小野田市手をつなぐ育成会 小規模福祉作業所「かに工房」

昨年10月にNPO法人として認可を受けた私たち「山陽小野田市手をつなぐ育成会」は、小規模福祉作業所「かに工房」を運営し、障害者の地域での自立を支援しています。

現在、3名の指導員とボランティアスタッフが指導・運営にあたり、利用者は車部品のバリ取り作業を中心にアルミ缶の回収や一般家庭の草取りなどの軽作業を行っています。私たちは、この工房が利用者にとって労働の喜びを実感できる場となるとともに、社会との交流の窓口になればと考え、日々の軽作業以外にも緑地公園の清掃といったボランティア活動やスポーツ大会を行うなど、地域や仲間との交流を深める活動にも積極的に取り組んでいます。

また、これらの活動に加え、障害者の地域生活を



▲「かに工房」での作業風景：自動車部品のバリ取り作業を行っています。

サポートするため様々な相談にも応じていますので、障害を持つ方やその保護者のみなさん、私たちの活動に興味をお持ちの方は、お気軽に「かに工房」をお訪ねください。

●問い合わせ先

山陽小野田市日の出三丁目 14-5

NPO 法人山陽小野田市手をつなぐ育成会事務局

(☎ 83-5304)